

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限(2003年9月26日設定)
運用方針	<p>豪ドル建ての国債、政府機関債、州政府債、社債、資産担保証券(ABS)、モーゲージ証券(MBS)、国際機関債等に分散投資を行います。ブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックス(円換算ベース)をベンチマークとします。</p> <p>ポートフォリオの平均格付は原則としてAA一格相当以上を維持することとし、投資する公社債は原則として取得時においてBBB一格相当以上の格付を取得しているものに限ります。</p> <p>ポートフォリオの平均デュレーションは原則としてベンチマーク±1年以内の範囲で調整します。</p> <p>組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>運用指図に関する権限は、UBSアセット・マネジメント(オーストラリア)リミテッドに委託します。</p>
主要運用対象	豪ドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	<p>経費等控除後の利子等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、分配金額は、経費等を控除後の利子等収益等を中心に、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p>

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書(全体版)

オーストラリア インカムオープン

第51期(決算日:2016年6月15日)

第52期(決算日:2016年9月15日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「オーストラリアインカムオープン」は、去る9月15日に第52期の決算を行いましたので、法令に基づいて第51期～第52期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034

(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆目次

オーストラリアインカムオープンのご報告

◇最近10期の運用実績	1
◇当作成期中の基準価額と市況等の推移	2
◇運用経過	3
◇今後の運用方針	7
◇1万口当たりの費用明細	8
◇売買及び取引の状況	9
◇利害関係人との取引状況等	9
◇組入資産の明細	10
◇投資信託財産の構成	12
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	13
◇損益の状況	14
◇分配金のお知らせ	15
◇お知らせ	15

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額			ブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックス		債券組入比率	債券先物比率	金利先物比率	純資産額
	(分配落)	税込み	騰落	騰落	騰落				
	円	円	%	(円換算ベース)	%	%	%	%	百万円
43期(2014年6月16日)	11,133	185	6.6	753,194.83	6.8	95.8	△24.9	—	10,778
44期(2014年9月16日)	11,183	185	2.1	770,881.30	2.3	94.7	△15.5	—	10,583
45期(2014年12月15日)	11,423	185	3.8	806,559.45	4.6	94.2	1.4	—	10,624
46期(2015年3月16日)	10,865	185	△3.3	785,069.26	△2.7	95.9	△0.1	—	10,456
47期(2015年6月15日)	10,848	185	1.5	798,955.73	1.8	96.8	△3.0	—	10,484
48期(2015年9月15日)	9,812	185	△7.8	737,263.23	△7.7	94.3	△7.3	—	9,369
49期(2015年12月15日)	9,822	140	1.5	750,232.43	1.8	95.2	4.8	—	9,087
50期(2016年3月15日)	9,506	140	△1.8	738,823.39	△1.5	94.7	10.2	—	8,664
51期(2016年6月15日)	8,823	140	△5.7	697,728.03	△5.6	94.7	△9.6	—	7,941
52期(2016年9月15日)	8,565	140	△1.3	688,948.92	△1.3	93.5	0.0	—	7,672

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) ブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックスは、従前、UBSオーストラリア債券インデックスと呼ばれていました。ブルームバーグは、2014年3月に、UBSから、ブルームバーグ・オーストラリア債券指数の一群を取得しました。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)は、三菱UFJ国際投信株式会社(以下、委託会社)の関係会社ではなく、当ファンドを承認し、是認し、レビューまたは推奨するものではありません。ブルームバーグおよびブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックスは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標またはサービスマークであり、委託会社に対してライセンスされています。ブルームバーグは、ブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックスに関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性も保証するものではありません。ブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックス(円換算ベース)は、ブルームバーグオーストラリア債券(総合)インデックスをもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」、「金利先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		ブルームバーグオーストラリア 債券(総合)インデックス (円換算ベース)	騰落率	債券 組入比率	債券 先物比率	金利 先物比率
		円	騰落率					
第51期	(期首) 2016年3月15日	9,506	—	738,823.39	—	94.7	10.2	—
	3月末	9,680	1.8	752,896.13	1.9	93.2	9.6	—
	4月末	9,348	△1.7	727,379.54	△1.5	94.4	9.9	—
	5月末	9,106	△4.2	708,654.99	△4.1	96.1	△7.3	—
	(期末) 2016年6月15日	8,963	△5.7	697,728.03	△5.6	94.7	△9.6	—
	第52期	(期首) 2016年6月15日	8,823	—	697,728.03	—	94.7	△9.6
6月末		8,712	△1.3	688,888.17	△1.3	93.5	△2.3	—
7月末		8,990	1.9	710,952.81	1.9	94.3	△3.4	—
8月末		8,897	0.8	704,085.41	0.9	95.4	△5.0	—
(期末) 2016年9月15日		8,705	△1.3	688,948.92	△1.3	93.5	0.0	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

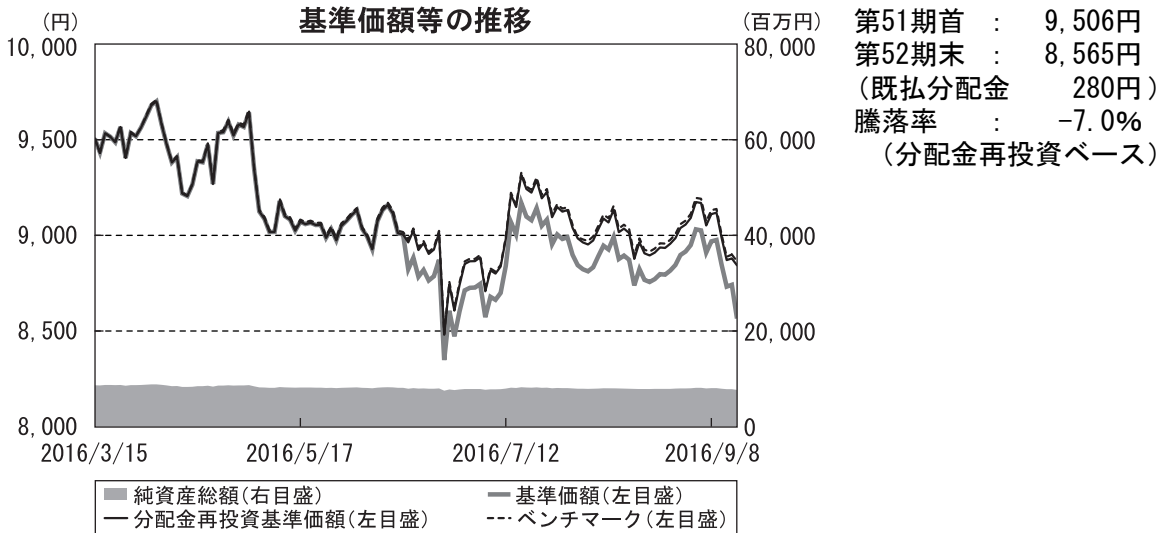
(注) 「債券先物比率」、「金利先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について

(第51期～第52期：2016/3/16～2016/9/15)

基準価額の動き	基準価額は当作成期首に比べ7.0%（分配金再投資ベース）の下落となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-6.8%）を0.2%下回りました。



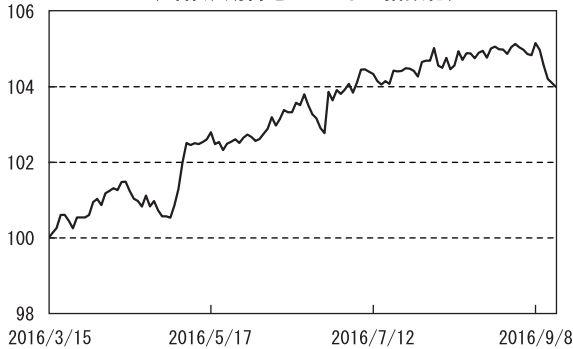
- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

上昇要因	豪州債券市況が上昇（利回りは低下）したことなどは基準価額にプラスに寄与しました。
下落要因	主に豪ドルが対円で下落したことが基準価額にマイナスに影響しました。

投資環境について

債券市況の推移
(当作成期首を100として指数化)



ーブルームバークオーストラリア債券(総合)インデックス(Local)

(第51期～第52期：2016/3/16～2016/9/15)

◎債券市況

- ・ 当作成期首から2016年5月上旬にかけては、原油価格の上昇などを受けて投資家心理が改善し豪州債券市況は下落する局面が見られましたが、RBA（豪州連邦準備銀行）による政策金利の引き下げなどを背景に豪州債券市況は上昇しました。
- ・ 5月上旬から9月上旬にかけては、英国のEU（欧州連合）離脱を巡り投資家のリスク回避姿勢が強まったことや、RBAによる再度の政策金利引き下げなどを受け、豪州債券市況は上昇しました。
- ・ 9月上旬から当作成期末にかけては、ECB（欧州中央銀行）が追加利下げを示唆しなかったことなどを背景に世界的に金利が上昇する中、豪州債券市況は下落しました。
- ・ 当作成期を通じて見ると、豪州債券市況は上昇しました。

為替市況の推移
(当作成期首を100として指数化)



◎為替市況

- ・当作成期首から2016年5月上旬にかけては、豪ドルは対円で下落しました。原油価格の上昇などを背景に投資家心理が改善し、豪ドルは対円で上昇する局面が見られましたが、4月の日銀の金融政策決定会合で追加緩和策が見送られたことや、RBAによる政策金利の引き下げなどを受け、豪ドルは対円で下落しました。
- ・5月上旬から6月下旬にかけては、英国のEU離脱を巡り投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどを受けて円が大半の主要通貨に対し上昇する中、豪ドルは対円で下落しました。
- ・6月下旬から当作成期末にかけては、強弱材料が交錯し、豪ドルは対円で概ね横ばいとなりました。
- ・当作成期を通じて見ると、豪ドルは対円で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

◎組入比率

- ・当作成期を通じて現物債券の組入比率は概ね92～97%近辺で推移させ、当作成期末は93.5%としました。なお、先物を含めた実質債券組入比率についても当作成期末で93.5%としています。

◎デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

- ・当作成期首から2016年5月上旬にかけては、RBAによる利下げの可能性があることから、デュレーションをベンチマークに対して長めの水準としました。
- ・5月上旬から6月下旬にかけては、RBAの利下げ決定を受けた金利低下局面で利益確定を行い、デュレーションをベンチマーク並みの水準に戻しました。その後も金利の低下が進み、市場が追加利下げを過度に織り込んでいるとの判断からデュレーションをベンチマークに対し短めとしました。
- ・6月下旬から当作成期末にかけては、市場の金利低下の行き過ぎが解消されたとの判断からデュレーションをベンチマーク並みの水準とし、当作成期末にかけて概ねベンチマーク並みの水準を維持しました。

◎イールドカーブ

- ・今後長短金利差が縮小して行くとの見方に基づいた戦略としました。

◎種別構成

- ・債券種別配分については、当作成期を通じて、ベンチマークに対し、国債をアンダーウェイト（投資比率を基準となる配分比率より少なくすること）とする一方、相対的な利回りの高さを享受するため、社債（事業債など）をオーバーウェイト（投資比率を基準となる配分比率より多くすること）としました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

（第51期～第52期：2016/3/16～2016/9/15）

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-6.8%）を0.2%下回りました。

デュレーション戦略、イールドカーブ戦略、個別銘柄選択などがプラスとなったものの、信託報酬等のコストがマイナスに影響したことによるものです。

（プラス要因）

◎デュレーション戦略

- ・当作成期においては、金利が概ね低下したことから、ベンチマーク比でのパフォーマンスはプラスとなりました。

◎イールドカーブ戦略

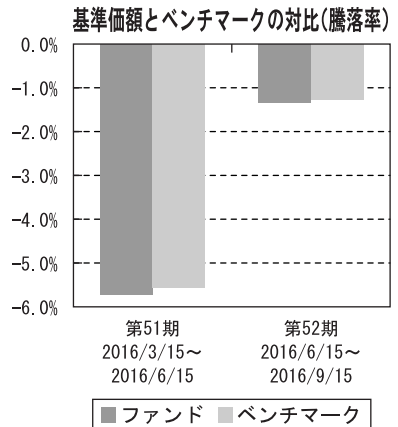
- ・主に2016年7月に長短金利差が縮小した局面でのプラスが大きかったことから、ベンチマーク比でのパフォーマンスはプラスとなりました。

◎個別銘柄選択

- ・債券種別配分については、当作成期を通じて見ると、社債をオーバーウェイトとしていたことで相対的に高い利子収入が得られたことから、ベンチマーク比でのパフォーマンスに与える影響はプラスとなりました。

（マイナス要因）

◎信託報酬等



- ・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第51期	第52期
	2016年3月16日～2016年6月15日	2016年6月16日～2016年9月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	140 1.562%	140 1.608%
当期の収益	66	61
当期の収益以外	73	78
翌期繰越分配対象額	2,684	2,606

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・RBAは9月6日に開催された理事会において、政策金利を現状の1.50%で維持することを決定しました。米国ではFRB(米連邦準備制度理事会)高官による利上げを示唆する発言が相次いでおり、利上げ観測が高まっています。豪州では賃金の伸びが鈍化していることなどを背景に当面はディスインフレ圧力が継続すると見られ、景気動向次第ではさらなる利下げも想定されます。世界的に物価上昇が抑制傾向にあり、経済成長が減速する中、各国の中央銀行は緩和的な金融政策を維持するものと見られます。こうした環境下、相対的に高格付で高利回りである豪州債券の需要が高まることが期待されます。
- ・豪州債券市況は、豪州国内の景気・インフレ動向、米国の利上げのペース、日欧の金融緩和など国内外の動向に引き続き左右される展開を予想します。

◎今後の運用方針

(金利)

- ・当ファンドでは現在、デュレーションを概ねベンチマーク並みの水準としています。今後も金利水準や市場心理などを考慮しながら、必要に応じて機動的なデュレーション調整を行います。
- ・イールドカーブ戦略は、今後長短金利差が縮小して行くとの見方に基づいた戦略を維持します。

(種別構成)

- ・相対的に利回りが高いことなどから、社債をオーバーウェイト、国債などをアンダーウェイトとします。社債については、景気変動の影響を比較的受けにくいセクターを選好します。今後も信用スプレッド(信用力格差による国債に対する上乘せ金利)水準を考慮しながら種別の組入比率を調整する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年3月16日～2016年9月15日)

項 目	第51期～第52期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	円 54 (27) (25) (2)	% 0.595 (0.298) (0.270) (0.027)	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数) ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価 ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	0 (0)	0.003 (0.003)	(b) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	2 (1) (0) (0)	0.018 (0.015) (0.002) (0.000)	(c) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	56	0.616	
作成期中の平均基準価額は、9,122円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年3月16日～2016年9月15日)

公社債

			第51期～第52期	
			買付額	売付額
外国	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 2,814	千オーストラリアドル 2,406
		地方債証券	493	651
		特殊債券	8,381	7,454
		社債券	4,282	6,930 (2,800)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		第51期～第52期			
		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 1,180	百万円 1,912	百万円 2,813	百万円 2,662

(注) 外国の取引金額は、各月末(決算日の属する月の月初から決算日までの分については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2016年3月16日～2016年9月15日)

利害関係人との取引状況

区 分	第51期～第52期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 57	百万円 57	% 100.0	百万円 485	百万円 453	% 93.4

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年9月15日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第52期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
オーストラリア	千オーストラリアドル 85,600	千オーストラリアドル 93,659	千円 7,175,240	% 93.5	% —	% 43.9	% 36.6	% 13.1
合 計	85,600	93,659	7,175,240	93.5	—	43.9	36.6	13.1

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	第52期末						償還年月日
	利 率	額面金額	評 価 額		債 権 年 月 日		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
オーストラリア	%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円			
国債証券	2.75 AUST GOVT 350621	2.75	1,700	1,711	131,139	2035/6/21	
	3.25 AUST GOVT 250421	3.25	2,000	2,185	167,425	2025/4/21	
	3.25 AUST GOVT 390621	3.25	1,200	1,270	97,302	2039/6/21	
	3.75 AUST GOVT 370421	3.75	2,500	2,877	220,460	2037/4/21	
	4.25 AUST GOVT 260421	4.25	1,500	1,779	136,328	2026/4/21	
	4.5 AUST GOVT 330421	4.5	2,400	3,039	232,842	2033/4/21	
	4.75 AUST GOVT 270421	4.75	3,000	3,740	286,525	2027/4/21	
	5.5 AUST GOVT 230421	5.5	2,100	2,564	196,482	2023/4/21	
	5.75 AUST GOVT 210515	5.75	1,100	1,296	99,357	2021/5/15	
	5.75 AUST GOVT 220715	5.75	2,700	3,278	251,171	2022/7/15	
地方債証券	2.5 AUST CAPITAL 260521	2.5	500	501	38,427	2026/5/21	
	4.25 AUST CAPITAL 220411	4.25	500	555	42,585	2022/4/11	
特殊債券	2.4 EXPORT DEVELO 210607	2.4	500	501	38,453	2021/6/7	
	2.4 KFW 200702	2.4	700	705	54,085	2020/7/2	
	2.5 WEST AUST TRE 200722	2.5	3,000	3,049	233,612	2020/7/22	
	2.6 KOMMUNALBANKE 200904	2.6	500	504	38,642	2020/9/4	
	2.7 INTL FINAN 210205	2.7	900	918	70,340	2021/2/5	
	2.75 KFW 200416	2.75	900	918	70,360	2020/4/16	
	2.8 KFW 210217	2.8	1,500	1,532	117,437	2021/2/17	
	3 NEWSWALES 280320	3.0	500	524	40,210	2028/3/20	
	3 WEST AUST TREAS 271021	3.0	1,000	1,018	78,043	2027/10/21	
	3.5 INTL FIN CORP 180606	3.5	1,000	1,026	78,610	2018/6/6	
	3.75 INTER-AMERIC 220725	3.75	500	537	41,190	2022/7/25	
	3.75 INTL BK RECO 190123	3.75	1,000	1,041	79,787	2019/1/23	
	4 NEWSWALES 230420	4.0	2,100	2,347	179,832	2023/4/20	

銘柄		第52期末					償還年月日
		利率	額面金額	評価額		千円	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
オーストラリア		%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル			
特殊債券	4.25 QUEENSLAND 230721	4.25	2,400	2,699	206,806	2023/7/21	
	4.25 RENTENBANK 230124	4.25	800	882	67,570	2023/1/24	
	4.25 TASMANIAN PU 220308	4.25	500	553	42,378	2022/3/8	
	4.31 LGFV PROGRAM 211112	4.31	600	630	48,302	2021/11/12	
	4.75 AIRSERVICES 201119	4.75	500	545	41,789	2020/11/19	
	4.75 QUEENSLAND 250721	4.75	1,700	2,008	153,898	2025/7/21	
	5 WEST AUST TREAS 250723	5.0	1,000	1,189	91,155	2025/7/23	
	5.5 LANDWIRTSCH 200309	5.5	500	555	42,530	2020/3/9	
	5.75 INTL BK REC 201001	5.75	600	683	52,339	2020/10/1	
	5.75 QUEENSLAND 240722	5.75	1,100	1,365	104,635	2024/7/22	
	6 EXPORT FIN & IN 201112	6.0	900	1,037	79,472	2020/11/12	
	6 KFW 200820	6.0	1,000	1,142	87,516	2020/8/20	
	6 NEWSWALES 220301	6.0	1,000	1,207	92,520	2022/3/1	
	6 QUEENSLAND 220721	6.0	1,800	2,179	166,994	2022/7/21	
	6 VICTORIA 200615	6.0	1,400	1,611	123,455	2020/6/15	
	6.25 KFW 191204	6.25	800	903	69,225	2019/12/4	
	6.25 LANDWIRTSCH 180413	6.25	500	533	40,850	2018/4/13	
6.5 EUROPEAN INVE 190807	6.5	1,900	2,132	163,367	2019/8/7		
普通社債券	2.65 APPLE INC 200610	2.65	1,000	1,008	77,266	2020/6/10	
	2.75 TOYOTA MOTOR 210726	2.75	700	702	53,808	2021/7/26	
	2.9 COMMONWEAL 210712	2.9	1,100	1,103	84,542	2021/7/12	
	3 BHP BILLITON FI 200330	3.0	500	502	38,524	2020/3/30	
	3.25 SUNCORP-MET 260824	3.25	500	490	37,561	2026/8/24	
	3.5 UNITED ENER 230912	3.5	500	494	37,845	2023/9/12	
	3.5 WSO FINANCE 230714	3.5	500	496	38,068	2023/7/14	
	3.75 AUSTRALIAN 191205	3.75	500	514	39,429	2019/12/5	
	3.75 BHP BILLITON 171018	3.75	800	809	62,038	2017/10/18	
	3.75 COMMONWEALTH 191018	3.75	500	518	39,685	2019/10/18	
	3.75 SUNCORP-METW 191105	3.75	500	516	39,583	2019/11/5	
	4 SUNCORP METWAY 171109	4.0	1,200	1,224	93,775	2017/11/9	
	4.1 JPMORGAN 180517	4.1	900	920	70,546	2018/5/17	
	4.25 COMMONWEALTH 190424	4.25	1,000	1,046	80,155	2019/4/24	
	4.25 MEDL2013-1A3 450822	4.25	1,000	1,020	78,143	2045/8/22	
	4.25 NATIONAL AUS 190520	4.25	1,000	1,046	80,196	2019/5/20	
	4.25 TOYOTA FINAN 180226	4.25	500	513	39,349	2018/2/26	
	4.25 UNIVERSITY 210630	4.25	500	537	41,208	2021/6/30	
	4.5 BARCLAYS B 190404	4.5	1,000	1,038	79,541	2019/4/4	
	4.5 CROWN GROUP F 191118	4.5	500	514	39,435	2019/11/18	
	4.5 FONTERRA COOP 210630	4.5	500	529	40,538	2021/6/30	
	4.5 MET LIFE GLOB 190416	4.5	900	937	71,830	2019/4/16	
	4.5 WESTPAC BANKI 190225	4.5	1,000	1,049	80,400	2019/2/25	
	4.75 CITIGROUP IN 180205	4.75	700	719	55,098	2018/2/5	
	4.75 UNIV OF SY 210416	4.75	500	548	42,001	2021/4/16	
	5 AUSTRALIA PACIF 200604	5.0	500	536	41,126	2020/6/4	
5.25 NATIONAL WEA 171207	5.25	900	927	71,053	2017/12/7		

銘	柄	第52期末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア		%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円	
	普通社債券					
	5.5 PERTH AIRPORT 210325	5.5	500	537	41,210	2021/3/25
	5.75 AURIZON NETW 201028	5.75	500	533	40,838	2020/10/28
	5.75 CONNECTEAST 200902	5.75	600	650	49,870	2020/9/2
	5.75 CROWN GROUP 170718	5.75	800	818	62,735	2017/7/18
	5.75 POWERCOR AU 170427	5.75	800	815	62,446	2017/4/27
	5.75 QPH FINANCE 200729	5.75	500	546	41,851	2020/7/29
	6 COMMERZBANK AKT 161130	6.0	1,000	1,005	76,995	2016/11/30
	6 DBNGP FINANCE 191011	6.0	500	532	40,820	2019/10/11
	6 PERTH AIRPORT 200723	6.0	500	544	41,722	2020/7/23
	6.25 CIE FINANCEM 170130	6.25	1,500	1,520	116,523	2017/1/30
	6.25 UNITED ENERG 170411	6.25	500	509	39,041	2017/4/11
	6.75 ETSA UTILITI 160929	6.75	500	500	38,374	2016/9/29
	7.25 CALTEX AUST 181123	7.25	900	983	75,352	2018/11/23
	8 BRISBANE AIRPOR 190709	8.0	500	565	43,353	2019/7/9
	8.75 DEXUS FINANC 170421	8.75	500	517	39,677	2017/4/21
	FRN(IN)AUST&NZBAN 220620	4.745	800	806	61,747	2022/6/20
	STEP SGSP AUSTRAL 170221	6.25	700	710	54,453	2017/2/21
合 計					7,175,240	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

先物取引の銘柄別期末残高

銘	柄	別	第52期末	
			買 建 額	売 建 額
外国	債券先物取引	AUST10Y AUST3Y	百万円 113 -	百万円 - 112

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2016年9月15日現在)

項 目	第52期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	7,175,240	91.6
コール・ローン等、その他	654,483	8.4
投資信託財産総額	7,829,723	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (7,780,281千円) の投資信託財産総額 (7,829,723千円) に対する比率は99.4%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 オーストラリアドル=76.61円			
--------------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第51期末	第52期末
	2016年6月15日現在	2016年9月15日現在
	円	円
(A) 資産	8,209,764,132	7,967,446,460
コール・ローン等	156,249,637	207,961,631
公社債(評価額)	7,519,331,906	7,175,240,488
未収入金	406,610,224	454,622,945
未収利息	77,889,214	77,798,793
前払費用	2,555,198	1,458,578
その他未収収益	-	1,732,646
差入委託証拠金	47,127,953	48,631,379
(B) 負債	268,513,179	294,728,834
未払金	116,835,000	138,244,891
未払収益分配金	126,002,065	125,412,491
未払解約金	476,149	7,140,978
未払信託報酬	25,110,849	23,845,887
未払利息	115	73
その他未払費用	89,001	84,514
(C) 純資産総額(A-B)	7,941,250,953	7,672,717,626
元本	9,000,147,558	8,958,035,090
次期繰越損益金	△1,058,896,605	△1,285,317,464
(D) 受益権総口数	9,000,147,558口	8,958,035,090口
1万円当たり基準価額(C/D)	8.823円	8.565円

○損益の状況

項 目	第51期	第52期
	2016年3月16日～ 2016年6月15日	2016年6月16日～ 2016年9月15日
	円	円
(A) 配当等収益	85,954,233	79,476,050
受取利息	84,845,026	78,745,627
その他収益金	1,113,579	735,030
支払利息	△ 4,372	△ 4,607
(B) 有価証券売買損益	△ 565,677,192	△ 161,799,014
売買益	192,136,418	7,511,662
売買損	△ 757,813,610	△ 169,310,676
(C) 先物取引等取引損益	20,783,643	1,535,240
取引益	23,282,038	4,618,280
取引損	△ 2,498,395	△ 3,083,040
(D) 信託報酬等	△ 25,837,115	△ 24,560,700
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△ 484,776,431	△ 105,348,424
(F) 前期繰越損益金	△ 924,717,788	△ 1,474,755,422
(G) 追加信託差損益金	476,599,679	420,198,873
(配当等相当額)	(2,140,320,951)	(2,140,789,163)
(売買損益相当額)	(△1,663,721,272)	(△1,720,590,290)
(H) 計(E+F+G)	△ 932,894,540	△ 1,159,904,973
(I) 収益分配金	△ 126,002,065	△ 125,412,491
次期繰越損益金(H+I)	△ 1,058,896,605	△ 1,285,317,464
追加信託差損益金	476,599,679	420,198,873
(配当等相当額)	(2,140,320,951)	(2,140,789,163)
(売買損益相当額)	(△1,663,721,272)	(△1,720,590,290)
分配準備積立金	275,358,524	194,501,420
繰越損益金	△ 1,810,854,808	△ 1,900,017,757

(注) (B) 有価証券売買損益および(C) 先物取引等取引損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (D) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (G) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首(前作成期末)元本額 9,114,327,697円
 作成期中追加設定元本額 502,338,507円
 作成期中一部解約元本額 658,631,114円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8565円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,285,317,464円です。

③ 分配金の計算過程

項 目	2016年3月16日～ 2016年6月15日	2016年6月16日～ 2016年9月15日
費用控除後の配当等収益額	60,117,118円	54,915,350円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円	-円
収益調整金額	2,140,320,951円	2,140,789,163円
分配準備積立金額	341,243,471円	264,998,561円
当ファンドの分配対象収益額	2,541,681,540円	2,460,703,074円
1万口当たり収益分配対象額	2,824円	2,746円
1万口当たり分配金額	140円	140円
収益分配金金額	126,002,065円	125,412,491円

④ 信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し、次に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

信託財産の純資産総額

350億円未満の部分 年10,000分の25

350億円以上700億円未満の部分 年10,000分の20

700億円以上の部分 年10,000分の15

○分配金のお知らせ

	第51期	第52期
1 万口当たり分配金 (税込み)	140円	140円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。